週間漁海況情報－第37号

平成25年9月24日

内容は水産研究課ホームページ *http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/* で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

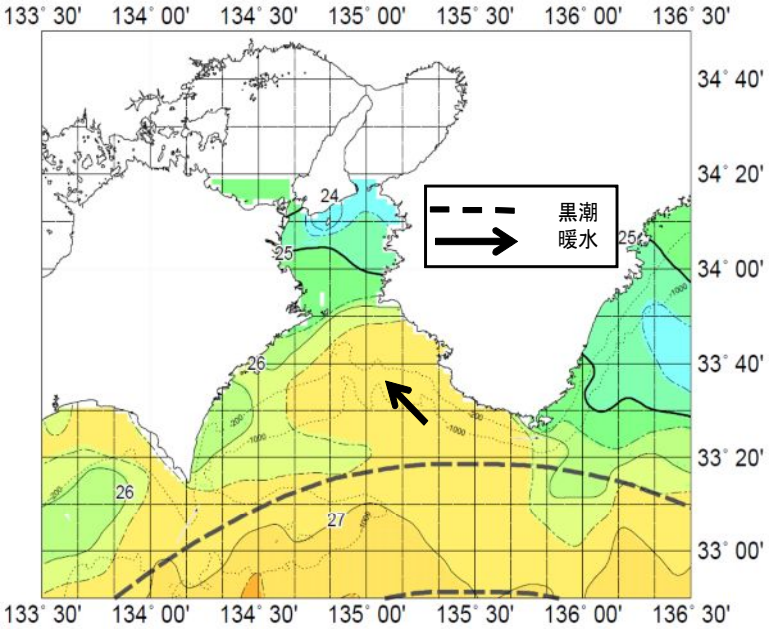
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1．海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H25.9.24）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

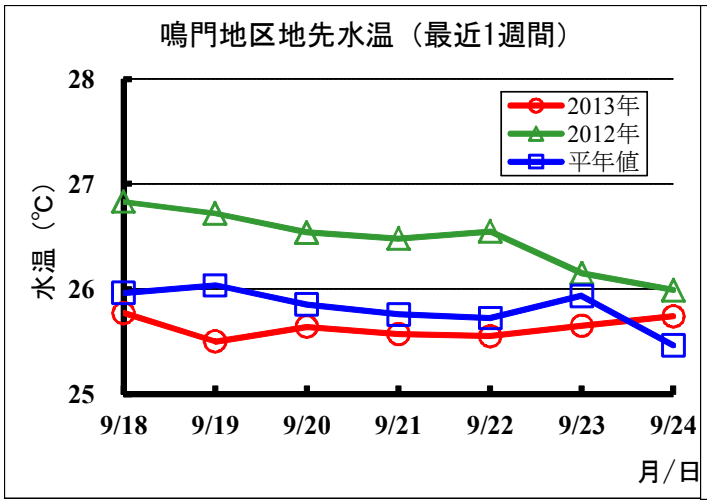
黒潮本流の表面水温は、27～28℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で25℃台、紀伊水道で23～25℃台、海部沿岸で25～27℃台である。紀伊水道外域では、和歌山県沿岸から暖水流入がある。

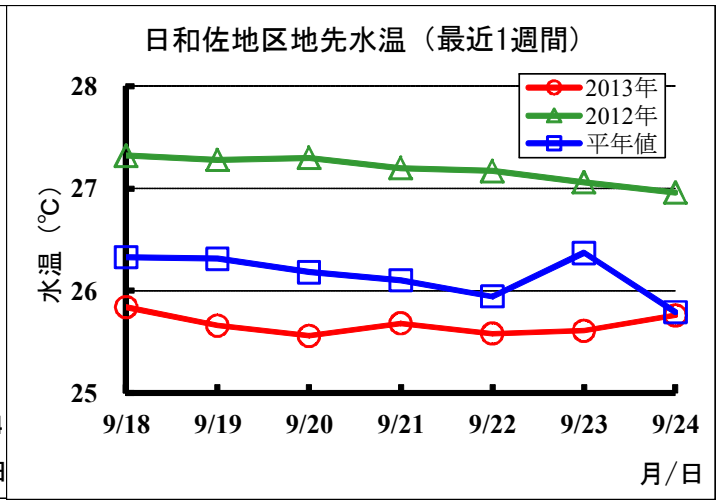


漁業調査船「とくしま」で9月12、13及び18日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、表層が「平年並」の26.6℃、10～20m層が「やや低め」～「低め」の24.6～25.9℃、30～50m層が「かなり低め」の20.2～23.1℃、100m層が「やや低め」の16.7℃であった。

海部沿岸海区観測結果

観測日		水温 表層	10m	20m	30m	50m	100m	塩分 表層	10m	20m	30m	50m	100m
9/12, 13, 18	今年値	26.6	25.9	24.6	23.1	20.2	16.7	33.6	33.7	33.8	34.0	34.4	34.6
	平年偏差	-0.4	-0.9	-2.0	-2.9	-3.2	-1.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.0
	前年偏差	-0.7	-1.5	-3.5	-4.9	-4.7	-2.7	1.2	0.9	0.6	0.5	0.4	0.0





地先水温　最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並」の25.5～25.8℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並」の25.6～25.8℃、牟岐地区は「やや低め」～「平年並」の25.6～26.3℃で推移した。

＊水温偏差の目安
平年並み：±0.49以下，やや高め（やや低め）：±0.50～1.49，高め（低め）：±1.50～2.49，かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2．漁況の経過

台風19 及び20 号による荒天のため、特に海部沿岸では出漁回数が少なかった。

延縄：海部沿岸で、カワハギが0．3 トン（1 日1 隻あたり55kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、小主体にマアジが3．1 トン（同87kg）、マルアジが0．4 トン（同36kg）、カマス類が0．9 トン（同19kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、イサキが0．2 トン（同6kg）、紀伊水道で、小主体にサワラが0．6 トン（同38kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが58．1 トン（同625kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋）　9月16日～9月24日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	１日１隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	カワハギ	5	273	55	
小型定置網		マアジ	36	3,150	87	小主体
		マルアジ	12	433	36	
		カマス類	50	938	19	
釣り		イサキ	39	220	6	
	紀伊水道	サワラ	15	572	38	小主体
パッチ網		シラス	93	58,125	625	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の9 月17 日～9 月23 日には、海部沿岸では、延縄で、大主体にキダイが0．4 トン、建網で、中主体にカワハギが0．3 トン、釣りで、小主体にキハダが0．2 トン、大主体にタチウオが0．3 トン、紀伊水道では、釣りで、中主体にサワラが0．3 トン、パッチ網で、シラスが65．9 トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」～「接岸」、潮岬沖において、「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先及び日和佐地先で「平年並」の25℃台で推移する見込み。